

## 美術科（3年生）学習案内

### ◎中学校の美術では…

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的能力を伸ばし、豊かな情操を養う。（指導要領より引用）

ことを目標としています。

### ◎そして中学3年生の美術では、主に次のような課題を扱う予定です。

（場合によっては別の課題に変更することもあります。）

#### ○ 描く活動

【デザイン】印のデザイン

：印面の自分の名前をデザインする。

【絵画】自画像：「私を見て」

：自己を見つめ、15歳の自分を描く

#### ○ つくる活動

【周刻】篆刻

：高麗石による立体表現

#### ○ 鑑賞

・京都・奈良の仏像に会う・世界の美術



### 評価の観点

美術では次の3つの観点で評価していきます。

#### ① 知識・技能

- ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。
- ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。

#### ② 思考・判断・表現

造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている

#### ③ 主体的に学習に取り組む態度

美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

## ★評価の方法

美術では、3つの観点を主に次のような方法で見していきます。

### ① 知識・技能：

1・2年で習った技能を生かし、新たな技法を理解して自分の作品に取り入れて表現できるかを見ています。手先の器用・不器用での差が出る所ではありますが、細部への気配りや丁寧な仕上げが作品の完成度を上げることもあります。学んだことをしっかりと踏まえて制作に取り組みましょう。

### ② 思考・判断・表現

既製品の真似ばかりでなく、自分の経験・興味・関心から自分でしか表現できないことを模索し、作品を完成させるために工夫しているかを見ています。また、3年では受験もあるため効率的な制作が必要になります。しっかりと構想を練って計画的に制作することが大切です。

### ③ 主体的に取り組む態度

**授業態度：**授業中の私語や出歩きが多い場合は評価が下がります。課題内容に関心を持ち、自分の作品に真剣に向き合って制作しているかが大切です。また、美術室の使い方（道具の扱い・片付け）等ルールを守っているかも見ています。

**提出物：**作品・プリント・キャプション類を期日までに提出できない者は評価が下がります。

### 鑑賞の能力：

自他共に作品を観て、自分が感じたことをどのように伝えているかを見ています。感想文に主語・述語がない、1文だけで済ませる、根拠なく作品をけなす等の場合はCが付く可能性があります。